

令和元年 第3回 総合教育会議 会議録

日時	令和元年12月23日(月) 午後1時15分～3時
場所	まなびタウン 第1会議室
出席者	小松弘明町長、山口秀樹副町長、石前富久美教育委員、田中宣彦教育委員 高力和美教育委員、森田澄恵教育委員、田中清治教育長
欠席者	なし
その他出席者	長尾教育総務課長、村上社会教育課長、小椋人権・同和教育課長 岸本指導主事、宮本教育総務課課長補佐
傍聴人	なし
議事日程	
日程第1	開会 第3回の総合教育会議を開催します。
日程第2	町長あいさつ 来年度の予算編成時期に総合教育会議を開催しています。皆さんの意見を聞きながら予算に反映させていただきます。
日程第3	協議事項 (1) 令和2年度新規事業等について 来年度の新規事業として担当課から説明してください。 教育総務課令和2年度の当初予算について説明します。 働き方改革について、モデル校を1校選んでコンサルタントにより調査を行います。また、業務アシスタント配置、留守番電話の導入、デジタル教科書の導入を行います。 新規・重点事業 CS(コミュニティ・スクール)について国の補助を受けて進めていきます。 ICT環境整備を行います。 指導者用のデジタル教科書を導入します。 学校事務職員の事務の平準化を目的に、学校事務室を設置します。 フリースクールの利用料について、就学援助を受けている世帯に対して全額の2万円補助を考えています。 その他の変更について
町長 教育総務課課長	

	<p>R2年度より国制度拡充により、町の奨学金制度よりも手厚い補助が受けられるため、大学専修学校等への支給は廃止します。高校の進学奨励金については継続します。</p>
町長	<p>現時点ではすべてに予算がついているものではない。内容についてわからないことなどご意見をお願いします。</p>
教育委員	<p>一押し事業の働き方改革のモデル校について、どのような調査になるのか、現場の教師の負担にならないのか教えて欲しい。どういう生かし方をするのか。</p>
教育総務課長	<p>業者と協議する内容ではあるが、学校の業務内容、書類の整理方法などを調査し、改善方法の提案を受けます。小学校は22時まで残っていることがあります。中学校はわりと早く帰っている状況です。調査・提案内容については、横に展開できるものもありますが、学校の規模や人員配置で出来ないこともあります。参考になることはあります。</p>
教育長	<p>見積を取った業者は、国の働き方改革の提言をおこなった委員が所属している会社です。</p>
教育委員	<p>はたらき方改革、意識改革の講演を考えています。 まず、仕事の内容を見てもらいます。職員には負担がありません。どういう環境が働きやすいのか、執務室の配置、文書の整理、今の文書の半分はいらなくなる。パソコンの情報管理をまとめることにより、検索が容易になります。人の管理など、それだけで1校、1教師で1時間は業務の短縮になります。</p>
教育委員	<p>働き方改革についてアドバイスしてもらえるとということであれば、学校以外の機関との関わりについても調べていただきたい。</p>
教育長	<p>学校以外の機関との関わりについても、改善できるということについては他の学校へも取り入れてもらうようにしていきたい。</p>
教育委員	<p>この取り組みで一番大きいのは、研修をしてもらえること。働き方改革は意識改革に尽きる。今までの意識を変えていただく。</p>
教育委員	<p>やはり無駄なことをしていることがある。先生が本当にしないといけないことをしてもらい、時間をつくってもらって子どもに向き合ってもらうことが必要だとも思います。今まで気づかないことに気づいてもらいたい。</p>
教育委員	<p>中教審の働き方改革を再度読んでみて、あらためて意識改革が大事だと感じた。意識改革をするために第三者の目から見てもらい、本当にこれが教員の仕事なのかということを考えてもらいたい。先進地では何年もかかって改革してきたと聞いています。第三者に的確にアドバイスをもらうことが大事だと思います。</p>
教育委員	<p>皆さんと同じで、是非、無駄があるのなら早く変えてもらい、子どもと接して欲しい。賛成です。</p>
町長	<p>1押し事業で期待が大きいということはわかりました。スケジュールがどうなるのが気になりました。また見せていただきたい。</p>
教育委員	<p>ICTについて、新聞で見たのですが、どうなったのですか。ここは該当しないのですか。</p>

教育総務課長	<p>来年度は小学校5年生から中学生一年生までに一人1台整備する予定です。国はネットワークの整備を行うところにパソコンも整備すると言っていますが、詳しいところはまだわかっていません。</p>
町長	<p>国補正予算ということで、1月20日に通常国会で出てくる案件、予算が出ていないと情報も出てこない。</p>
教育委員	<p>フリースクールの補助について、他の自治体でもやっているのでも琴浦でも思っていた。</p>
教育委員	<p>奨学金の利用が少ない。見直したことの周知が必要では。</p>
教育総務課長	<p>奨学金の貸し付けについて、まず、入学支度金30万円を新たに導入しました。大学生等は6万円に上限額を引き上げました。返還については卒業後、1年据え置いて、返還してもらっていた。</p> <p>新たな取り組みとして、Uターンをしてもらいたいということで、1年据置きで、県からは半分、町も半分補助することで、実質的に免除するような形を考えています。</p>
教育委員	<p>返還支援が受けられるのは、学生支援機構、県の奨学金、林原育英とあるが、借りる方で選べるということか。</p>
教育総務課長	<p>それらの奨学金を借りた場合に、琴浦に帰ってくると返さなくてもよいことがあるということです。</p>
町長	<p>林原奨学金という名前は、「林原よしたけ」さん、名前は変えたほうがよいのではと思っている。</p>
社会教育課長	<p>社会教育課</p> <p>まず図書館活動費について、来年度は図書館改革をやっていききたい。大きく3つの柱、今年度ワークショップをおこなった。リノベーションの内容をつくるワークショップをしていききたいと考えている。魅力ある図書館作り、これまでやったことがない住民アンケートを実施する。図書館を利用したことが無い人も含めて2000人規模でやってみたい。</p> <p>2点目、人づくりのために職員研修、今年度元県立図書館の職員でおこなった。2回くらいやりたい。県主催の研修会に積極的に参加させたい。配架の工夫、表紙が見えるような、一部挑戦してみたい。</p> <p>3点目、図書館サービスの見直し、移動図書館者の事業の見直しを考えている。、移動図書館車が22年経過している。利用者が無いところもある。人員配置も見直せるため取り組みたい。禁止事項について、電源や手荷物の持ち込みについて、多くのところはやっている。制限緩和についても考えていきたい。</p> <p>子ども達を対象にしたサービス、子ども塾の所管が社会教育課になる。これまでやっていた事業の見直しを行う。</p> <p>斎尾廃寺跡の追加指定部分の公有地化に取り組みます。</p> <p>河本家住宅の修理・活用整備を行います。</p>

	<p>体育協会の補助金見直しを行います</p>
教育委員	<p>10秒の愛の取り組みについて長い期間取り組んできた。講演会の参加者が少なかった。前は動員をかけていて多くの参加があったが、今の子育て世代に参加していただけるよう小さな単位でも続けていただきたい。</p>
町長	<p>10秒の愛の活動を教育委員はどのように評価していますか。</p>
教育委員	<p>いいことだと思います。草の根運動のように浸透していくことが大事だと考えます。カレンダーが欲しいといわれる地域の方もいます。フォーラムとか講演会など、大勢の人を集めるのではない取り組みも必要だと思います。</p>
町長	<p>10秒の愛の活動ではなくてもよい。</p>
教育委員	<p>10秒の愛の活動がよいと思います。</p>
町長	<p>先生があの方しかないと聞いた。何年かに1回招いて講演会をやっているやり方がいいのか。内容を批判しているわけではありません。</p>
教育委員	<p>10秒の愛が導入されたときは講演だったが、今は世の中いろいろなことが進んできている。でもやっぱり家庭がが大事だと思います。その必要性が薄れてきている。10秒の愛の取り組みは、心の勉強をする場所です。</p>
町長	<p>一つの方法ではあるけれども講演会だけではないと感じている。長年続けることが慣れてしまっていて、違う方法がないのかと。</p>
教育委員	<p>大事なことは、家族愛、最近は道徳授業が入ってきているが、何かの形で残して、継続していく必要はあると思う。中島先生に来てもらうのがよいのか、他の方法がよいのか。</p>
教育委員	<p>10秒の愛の取り組みは、退職してからしばらくして認識した。地域の中においても声かけなど営みが薄れてきている。それをたどっていくと家庭なのかと。希薄になった人間関係を、10秒の愛でもよいし、何か浸透できるような活動が必要かと、何をすればよいのかはわからないが、心と心のつながりを考えると寂しいと感じている。どの方法がよいのか、模索している状況。陸橋でのあいさつのやり取りもその一つかと。</p>
教育委員	<p>10秒の愛は大事なことだと思っている。講演も何回か聴いている。聞くたびにみんなも同じ思いになって欲しいと感じる。同じ思いでいればよい町になる。子育てだけでなく、取組を広めて欲しい。手段は変わっても続けることは大事なだと思います。</p>
町長	<p>そのほか何かありますか。</p>
教育委員	<p>琴浦塾と、子どもパークを一体化してくのか。</p>
社会教育課長	<p>一体化はしないが、周知方法などは統一できないかと考えています。</p>
	<p>人権・同和教育課</p>
人権・同和教育課長	<p>一押し事業について、差別をなくする町民のつどいを開催します。テーマはマイクロアグレッションを考えています。</p>

	<p>住民意識調査について、今年度調査を行い、現在集計中、年度内に結果をまとめ、来年度報告会を開催したい。</p> <p>人権・同和教育研修に係る講師費用を助成します。一押し事業については以上です。</p> <p>文化センターがおこなっている学習会について、延べ人数で50人くらいの教員が係わっている。学校における働き方改革もあり教員のかかわりを減らします。先生が来られる回数を減らした分を地域にいる人権推進委員、学生などで対応します。</p>
町長	<p>予算の話をしてもらったが、大きく変わったことがある。来年度から現在の臨時職員は会計年度任用職員となる。業務内容については事務の補助をしていただく。3年までは継続して雇用できる。4年目からは新たに試験をして採用となる。</p>
教育委員 指導主事 教育委員	<p>収入も少なくなってきた、それに見合った職員配置にする必要がある。今年度、監査法人に仕事の内容を見てもらった。アドバイスをもらいながら考えていきたい。</p> <p>全体を通してご意見があれば。</p> <p>小学校で教科担任の話がある、それを進めていけばよいのでは。</p> <p>来年度の加配で要求していく方向です</p> <p>是非、進めてもらいたい、2, 30年前から言ってきたが受け止めてもらえなかったが、やっとこの話になった。</p>
教育委員 町長	<p>予算のことは、新しいことが出てきているが、どこが削られているのかと。</p> <p>収入は98億、100億はない、要求額は108億、新しいことが入っている。削るに削れない。貯金を取り崩すしかないが、貯金は10億ほどしかない。借金も出来るが、負担を先送りするだけでしかない。業務の見直しも必要。</p>
教育長	<p>来年度は各学校の課題を解決するための、取組み、予算を計上している。何かを取り組もうとしたとき、学校はやらされ感が強いいため、学校から独自要求として課題とそれに対する取組みを予算要求している。</p>
町長	<p>最後ですが、予算はこれから予算査定に入ります。過程については毎月教育委員会で報告していただければと思います。</p>